



国民民主党 国民民主プレス 編集部
 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-3 Nagatacho GRiD 4F
 TEL: 03-3593-6229 MAIL: info@new-kokumin.jp
 H P: new-kokumin.jp

国民民主党栃木県総支部連合会 (国民民主党とちぎ)
 〒320-0863 栃木県宇都宮市操町6-1 IT'S FORTUNE101号室
 TEL: 028-611-5005 FAX: 028-611-5006
 MAIL: contact@dp-tochigi.jp
 H P: http://dp-tochigi.jp/

最新情報は
 ツイッターで
 チェックできます



・通常号 定価1部200円 (税込み)
 ・年間購読料 1,000円 (送料含む) 隔月第4金曜日発行

つくろう、
 新しい答え。

号外

2022年6月21日

国民民主党 栃木県総支部連合会 新役員体制決定!

国民民主党栃木県総支部連合会は昨年5月に結成し、1年を迎えました。

結成当初より「START UP ACTION」、「STEP UP ACTION」、「JUMP UP ACTION」と称し、辻立ちやビラの配布、街宣車での遊説を実施し、党認知度アップと党勢拡大運動に取り組んできました。

そして、本年3月に「第2回定期大会」を開催し、今夏に行われる予定の第26回参議院議員通常選挙にて国民民主党候補予定者全員の勝利を勝ち取る特別決議を確認、また、新たな役員体制が生まれ、再スタートを切りました。

しかし、新役員体制にて始動し始めた4月に宇梶哲幹事長(宇都宮市議会議員)がご逝去されました。私たち国民民主

党栃木県連役員一同は、突然の悲報に深い悲しみと喪失感に襲われました。

5月23日に「臨時大会」を開催し、新たな役員体制が承認され、私たちは宇梶哲幹事長の遺志を継ぎ、専心努力することを決意いたしました。

国民民主党が目指すのは、正直で偏らない現実的な政治です。私たちは地域の皆さまからの意見を聞き、声を受け止め、今後も問題解決に向け、全力で取り組んでまいります。



連合栃木への新任挨拶

●国民民主党栃木県総支部連合会役員

代表	駒場 昭夫 (宇都宮市議会議員)
幹事長	落合 誠記 (壬生町議会議員)
幹事長代理	眞壁 俊郎 (那須塩原市議会議員)
財政委員長	眞壁 俊郎 (兼任)
選対委員長	駒場 昭夫 (兼任)
組織委員長	眞壁 俊郎 (兼任)
政策調査委員長	眞壁 俊郎 (兼任)
広報委員長	落合 誠記 (兼任)
国民運動委員長	落合 誠記 (兼任)
企業団体対策委員長	駒場 昭夫 (兼任)
幹事	中村 久信 (矢板市議会議員)
幹事	川村 寿利 (日光市議会議員)
幹事	青田 兆史 (日光市議会議員)
幹事	山野井 孝 (小山市議会議員)
幹事	小太刀 孝之 (栃木市議会議員)
幹事	金子 達 (党員)
幹事	馬場 恭一 (党員)
幹事	木村 靖 (党員)
幹事	岩瀬 宏三 (党員)
幹事	清水 透 (党員)
幹事	保科 喜一 (党員)
幹事	大川 圭吾 (党員)
倫理委員長	大川 圭吾 (党員)
会計監査	小林 健彦 (党員)

今後の展望

国民民主党栃木県連 代表 駒場 昭夫

国民民主党は、これまでの『政策提案型』から、さらに『政策先導型』の改革中道政党として、何よりも国民生活向上のために、新たなスタートを切りました。

国民民主党が提案する政策5本柱、「給料が上がる経済」を実現、「積極財政」に転換、「人づくり」こそ国づくり、自分の国は「自分で守る」、「正直な政治」をつらぬく、さらには、コロナ三策、子どもコロナ三策の実現を目指します。

新型コロナウイルス感染症の高止まりが続き、私たちの生活や経済に大きな影響を及ぼし続けておりますが、「生活者・納税者・消費者・働く者」すべての方々との連携を図り、国民・県民の健康と命、生活と雇用を守るために全力を尽くしてまいります。

国民民主党、そして国民民主党栃木県総支部連合会を、よろしくお願いたします。

ごあいさつ

国民民主党栃木県連 幹事長 落合 誠記

皆さまにおかれましては、常日頃から国民民主党栃木県連に対する深いご理解と温かいご厚情を賜り、誠にありがとうございます。

この度、宇梶哲前宇都宮市議会議員の後任として、国民民主党栃木県総支部連合会幹事長に就任いたしました。宇梶前幹事長の遺志を継ぎ、その思いをさらに前へと進めるべく、研鑽を重ねていくことを、まずはお誓い申し上げます。

4年前の旧国民民主党県連設立以来、私たちは「正直で偏らない、現実的な政治」を目指してまいりました。まずは各々が地域を歩きその声を聴く。さらに政策を磨き提案し、施策として県民、市民、町民に還元することが、私たち課せられた使命だと認識しております。

今後は、壬生町の限りのない発展と国民民主党栃木県連のさらなる躍進という、重責を担うこととなります。駒場代表を全力で支えながら誠心誠意努めさせていただきます。皆さまの倍旧のご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

国民民主党栃木県総支部連合会 所属議員



代表
駒場 昭夫
 こまば あきお
 63歳
 宇都宮市議会議員
 (4期)

【議会の取組】社会環境が刻々と変化中、市民の皆さまに最も身近な基礎自治体の役割として、生活者の暮らしを守り、健全財政を維持しつつ積極果敢な行政運営を求め、宇都宮市のまちづくりにおける具体的な政策提言を積極的に行います。

少子高齢・人口減少社会の局面を迎え、税収等の大幅な増加は望めず、医療や介護、子育て支援等の扶助費等が増加傾向にあるなど、厳しい財政見通しの中にあっても、次の世代への負担を抑制し、持続可能な成長と市民福祉の向上を目指し、真の成長に向けて挑戦してまいります。



幹事長
落合 誠記
 おちあい せいき
 57歳
 壬生町議会議員
 (6期)

【議会報告】コロナ禍で景気・消費が落ち込み、地域経済に大きく影響が及ぶなか、まずは皆さまの健康やいのち、暮らしを守るために、そして経済や産業を活性化・成長させるため、あらゆる施策、支援体制を構築しなければなりません。

3月の選挙を経て、私の議員としての活動も6期目に突入しました。災害対策や感染症対策、産業の新興、住民福祉の向上等を指針とし、地域、職場、生活の中の細やかな声に寄り添いながら、「ともに支え合うパートナーシップのまちづくり」に全力で取り組んでまいります。



幹事長代理
眞壁 俊郎
 まかべ としろう
 64歳
 那須塩原市議会議員
 (5期)

【活動方針】那須塩原市の令和4年度の市政運営は、キーワードとして「分散」「DX(デジタルトランスフォーメーション)」「ゼロカーボン」です。東京一極集中から地方への分散の受け皿づくりのため那須塩原駅周辺を中心とした県北地域の拠点づくりや分散型地域づくり。DX推進戦略の下、人々がデジタル化による新たな価値を享受する安心で便利なまち。エネルギーと経済の地域内循環や災害に強い持続可能なまちづくりを目指しています。那須塩原市の素晴らしい自然環境を活かし住みやすい安心して暮らせる地方分散型社会を推進します。



幹事
中村 久信
 なかむら ひさのぶ
 68歳
 矢板市議会議員
 (5期)

【議会報告】矢板市議会では、今年度から通常議会を導入しました。これによって議決すべき案件に対して市長の専決が原則なくなり議会の審査が出来るようになりました。既に5月19日に今年度最初の議会を開会し、会期を来年4月29日に決定し運用を開始しました。また、昨年より議員全員が個人の費用負担において外部講師を招き、議会として組織力を発揮し地域課題に対する着眼の方法や解決策を見出す方法等について学んでいます。そこから得た内容を政策提言等によって実現を図り、市の発展と市民福祉の向上に取り組んでまいります。



幹事
川村 寿利
 かわむら ひさとし
 73歳
 日光市議会議員
 (4期)

【活動方針】4月の日光市議会選挙において、皆さまの力強いご支援を賜わり、4期目の当選をすることができました。今回、議会の日光市監査委員を選任され、重責を担っているところです。これからも私のキャッチフレーズとしている、「若い人が夢と希望をもてる地域づくり」、「高齢者の方が元気のでる地域づくり」、そして「働く人が笑顔になれる地域づくり」、この3つの地域づくりを目指すとともに、市内各地から私に寄せられた意見・要望等を真摯に受け止め、市政に反映しながら議員活動に努めてまいります。



幹事
青田 兆史
 あおた よしひと
 58歳
 日光市議会議員
 (4期)

【議会での取組や活動方針】4月に施行された日光市議会議員選挙では、皆さまから温かいご支援を頂き4期目の当選を果たすことが出来ました。議会での取り組みは、民生教育常任委員会(委員長)、広報広聴委員会に所属しております。会派の代表として責任感を持ち、働く仲間の代表、地域代表として地域との交流を大切に、子供から高齢者が安全、安心で暮らしやすい環境作り、民間企業と行政が連携を図り、持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。



幹事
山野井 孝
 やまのい たかし
 61歳
 小山市議会議員
 (5期)

【議会報告】小山市議会では、「議会改革」に取り組んでいます。これまでに、市政一般質問の対面化・一問一答方式、議会のケーブルテレビ放映、同ネット配信、タブレット端末の導入、政務活動費の使途の明確化、政務活動費領収書のネット公開などを実施してきました。そして昨年1月には、議員定数の2名削減を実現しました。平成11年の選挙以降、定数削減は行われておらず、私は10年以上にわたって、議員定数の削減を公約として訴えてきました。今回の議員定数削減が市民に評価され、選挙の投票率向上につながることを期待しています。



幹事
小太刀 孝之
 こだち たかゆき
 57歳
 栃木市議会議員
 (1期)

【議会の取組】4月の栃木市議会議員選挙において、皆さまからの絶大なご支援・ご協力をいただき初当選を果たすことが出来ました。議会では、産業教育常任委員会に所属し副委員長を拝命したほか、広報委員に選任されました。皆さまからのご厚情に報いるため、「安全安心な栃木市へ・未来を元気にするまちづくり」をめざし、何事にも誠実に熱意をもって取り組み、行動力に示して行きたいと思っております。